

# 和太鼓・歌で笑顔の輪

## 南山城支援学校生 老人ホーム訪問

木津川

南山城支援学校（精華町山田）の高等部の生徒たちが5日、木津川市加茂町の老人ホーム「加茂の里」を訪れ、和太鼓の演奏や歌を披露した。施設利用者も一緒に歌声を響かせ、笑顔の輪が広がった。



お年寄りと一緒に「茶摘み」を歌いながら手遊びを楽しむ南山城支援学校の生徒  
(木津川市加茂町・加茂の里)

授業で学んだ成果を発表して高齢者に喜んでもらおうと、毎年同市などの施設を訪れている。今回は1〜3年生30人が音楽の時間に練習を重ねた和太鼓を演奏した。続けて「上を向いて歩こう」などを歌うと利用者も口ず

さみ、「茶摘み」の歌で一緒に手遊びも楽しんだ。

最後に「ふるさと」を歌うと、利用者から「みなさんの元気な姿に負けないよう頑張ります」と感謝の言葉が贈られ、アンコールのリクエストも出て、盛り上がった。

(逸見祐介)

京都新聞2018/7/6 朝刊 山城版